

町田市立小学校 保護者の皆様へ

「荷物らくらく登校」実施方針について

日頃より、本市の教育活動のご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。町田市教育委員会では、お子様に、一人1台タブレット端末を貸与し、AIが搭載されている学習ドリルソフトに取り組み、個別最適な学びの充実を図っております。また、同時に、タブレット端末を家庭に持ち帰り、学校での授業と家庭学習の連携促進にも積極的に取り組んでおります。

一方、通学時の荷物負担について、置き勉の推奨などの対策を進めておりますが、保護者や地域の方々からは、荷物の負担を軽減に関するご意見をいただいております。

これを受けて、教育委員会では、可能な限り荷物を少なくして登校をする「荷物らくらく登校」の実現を目指し、2023年度から2025年度にかけて、一部の学校において、荷物負担軽減に関する取組を試行しました。

取組の結果や児童・保護者・先生方のご意見を踏まえ、この度「荷物らくらく登校」実施方針をとりまとめました。2026年度からはこの方針を町田市立全小学校に適用し、以下のとおり各学校において教育活動に応じた児童の荷物負担軽減を図ってまいりますので、各ご家庭におかれましても、ご理解ご協力くださいますようお願いいたします。

「荷物らくらく登校」実施目的：登下校時における児童の負担軽減を図ります。

通学時の荷物の重量の目安を以下の通りとします。

重量の目安：低学年【おおむね3～4kg】／中・高学年【おおむね4～5kg】

※重量とは、片道の荷物の総重量を指します。

※各ご家庭や児童の考えによって、自主的に持ち帰る荷物まで制限するものではありません。

《学校での対応について》

○宿題については、「クロームブックを用いる宿題」と「教科書等を用いる宿題」をバランスよく、取り組むことができるようにします。

○必要のない教材は持ち帰ることがないよう、教員から児童へ声掛けを行います。

○学期始めや学期末、長期休暇前後は荷物の重量が増えるため、計画的に荷物を持ち帰るよう、児童へ声掛けを行います。



裏面に、荷物ごとの重量の例を記載いたしました。

町田市教育委員会

<参考>荷物ごとの重量

下表に荷物ごとの標準的な重量を記載しています。荷物負担の軽減を図るため、持ち物を計画する際の参考としてください。

荷物	参考重量 (kg)	荷物	参考重量 (kg)
ランドセル	1.5	上履き	0.4
リュックサック	0.6	体育着	0.5
クロームブック（タブレット部分）	0.6	白衣	0.25
クロームブック（キーボード含む）	1.1	プールセット（乾燥時）	0.8
教科書（1冊）	0.2	絵具セット	0.9
ノート（1冊）	0.1	習字セット	1.2
筆箱	0.3	鍵盤ハーモニカ	1.3
水筒 500ml（中身を含む）	0.8	リコーダー	0.1
水筒 500ml（容器のみ）	0.3	給食袋	0.1